

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 森脇 康仁 (木戸 徹)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	------------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.3 億円
		通常砂防事業 貝谷川 ^{かいたに}		内用地補償費	0.06 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
豊岡市 日高町 ^{ちみ} 知見			19年度	19年度	22年度
事業目的			事業内容		
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、渓岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、(一)十戸養父線及び市道を保全する。			・砂防えん堤工 1基 (H = 11.0m, L = 46.5m) 〔負担割合 国:1/2、県:1/2〕		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・貝谷川は土石流危険渓流である。 ・平成16年10月の台風23号により、渓岸の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象:人家 = 19戸、公共施設 = (一)十戸養父線(孤立化)、市道 その他 = (一)知見川、橋梁1基、田畑 = 0.06ha 				
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防えん堤工事により土砂災害の危険性を軽減し、地域の生活道路であり、(一)十戸養父線を保全することにより、上流集落の孤立化を防止し、地域間の交流に一層寄与する。 				
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・えん堤設置により、下流域への土砂氾濫を防止し、また、土石流や流木から(一)知見川を保全することにより、河道閉塞による浸水被害を防止し、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。 ・豪雪地帯対策指定地域及び山村振興指定地域に該当し、砂防えん堤工の整備により条件不利地域の安全性向上に寄与する。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家19戸)、(一)十戸養父線及び市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望が強く、市等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流の被害想定区域には、人家19戸、(一)十戸養父線、市道がある。 ・平成16年10月の台風23号豪雨により土砂が流出し、今後も土砂流出の危険性が高く、知見地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。 				